

平成19年度 事務事業評価表		担当	総務部	税務収納課	内線等	1154
事務事業名	市税等の滞納処分事業			事業コード	5 . 義務的事業	
根拠法令等	地方税法			A 法令		

総合計画での位置付け

基本目標	6 . 市民とともに歩むまちづくり	施策名	財政
------	-------------------	-----	----

事務事業の内容

対象（受益者）	滞納者に対し
手 段	差押・交付要求・公売等の滞納処分及び滞納処分の執行停止をすることによって
想定する成果	市税等の確保と不良租税債権の処理をする

事業の概要

項 目	平成18年度実績		平成19年度実績		平成20年度計画	
差押	57件	213,184,448円	116件	89,523,775円	120件	90,000,000円
交付要求	46件	95,960,691円	42件	70,270,852円	44件	84,000,000円
公売	6件	432,232円	45件	12,788,655円	80件	22,000,000円
* 市県民税特徴分、各税随時分、介護保険料は除く						

成果指標

成果指標名	差押解除率（件数）	差押解除率（金額）
成果指標の説明	差押解除件数 ÷ 差押総件数 × 100	差押解除金額 ÷ 差押総金額 × 100

事業の進捗状況 （一般 国民健康保険事業特別 会計） （単位：千円）

		平成18年度決算（実績）				平成19年度決算（実績）				平成20年度予算（計画）			
成果指標		20.5%				18.7%				24.0%			
成果指標		8.2%				11.3%				22.0%			
事業費	事業費	1,610				1,901				1,809			
	人件費	21,804				20,313				20,449			
	(人数)	正規	2.5	非常勤	1.0	正規	2.3	非常勤	1.0	正規	2.3	非常勤	1.0
	合計	23,414				22,214				22,258			
財源内訳	国												
	県	1,595				2,783				2,757			
	市債												
	その他												
	一般財源	21,819				19,431				19,501			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	2	2	2	
経済効率性	2	2	2	2	
事務効率性	2	2	2	2	
必要性	-	3	-	3	義務的事業
小計	6	9	6	9	
施策への貢献度	3	-	3	-	
合計	9	9	9	9	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	B	B
------	---	---	---	---

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
差押物件の中で、処分困難なものについては、処理を考えていく。金融機関等の不良債権に伴う不動産競売事件の急増や破産事件の増加、更に新破産法の施行により今まで以上に迅速かつ正確な交付要求に対する事務処理が求められており、能力向上、体制を強化が望まれる。
上記改善点の実施状況
滞納処分を積極的に執行するため専門知識を有する国税専門官を臨時職員として雇用し、特に債権等の即時換価が期待できる差押を強化または職員の能力向上のための勉強会を毎月している。

今後さらに改善すべき点

地区担当が差押までするのではなく、差押処分を専門とする班を設置し、分業化による事務の効率化を図る。

平成21年度予算に反映する項目

滞納管理システム導入費用を計上する。

今後の方向性

現状維持

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的事業は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。

